2026年

おはなしひろば

10.11月号

鹿沼市立図書館粟野館発行　ＴＥＬ８５－２２５９

芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋。秋は何をするにも良い季節です。

秋の夜長に家族で本を読みあうのも楽しいものです。

図書館にあるたくさんの本の中からお気に入りを見つけてね。

土曜日のおはなし会も毎週あります。待っています。

10・11月の予定

土曜日の午前１０：３０～
楽しい手遊びや工作もあります。
15回参加すると、プレゼントをもらえます。お楽しみに。

月／日	絵　本	紙芝居
10／3	ないた	もしもサルやクマにであったら？
10／10	もりのなか	およめさんにばけたきつね
10／17	かにむかし	おむすびくん
10／24	いたずらこねこ	くろねこのしろいはな
10／31	そばくいたぬき	おかしのしまのハロウィンパーティー
11／4	とらとほしがき	のはらでんしゃ
11／11	おおきなおおきなおいも	ふしぎなはこ
11／18	がちょうのペチューニア	とちもちもちもちおいしいね
11／25	くんちゃんのだいりょこう	ななつのほし

１２月１２日（土）１１：００～　おはなしと人形劇のまざあぐうす

人形劇「おちびぎつね」他　詳細は後日、チラシにて

おすすめしますステキな絵本

秋の絵本紹介

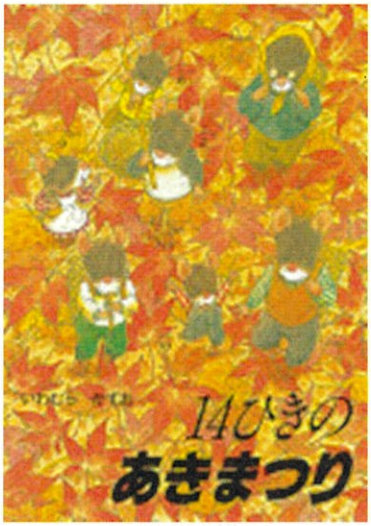
『あきのおさんぽ
いいものいくつ？』
おおたぐろまり　作
福音館書店

空を舞う１羽のトンビ、おいかけっこしながら飛んでいく２匹のカワセミ。
秋の里山を舞台に、散歩の途中で出会ったものを楽しく数える絵さがし絵本。

『もりのかくれんぼう』
末吉暁子　作　偕成社

家へ帰るとちゅう、幼いケイコは見知らぬ森にまよいこみ、動物たちと大好きなかくれんぼをします。
抜群に楽しいかくし絵の絵本

『１４ひきのあきまつり』
いわむらかずお　作　童心社



舞台はすっかりあき色に染まった森の中。お母さんたちが木のみを取りに行ってる間、こどもたちとおばあちゃんはかくれんぼをします。

『やきいもするぞ』
おくはらゆめ　作
ゴブリン書房

森の動物たちは、焼き芋に夢中。おなかいっぱい食べたあとは「おなら大会」のはじまりです。かわいいおなら、元気なおなら、いろんなおならのオンパレード。

『たっくんとたぬき
おちばきょうそう』
白土あつこ　作
ひさかたチャイルド

たっくんがおじいちゃんの家の庭の落ち葉をはいていると、たぬきがひょっこり現れて「ははは。へたくそだなあ」と言いました。そこでふたりは、落ち葉を集める競争をはじめましたが・・・。

『グリドングリドン』
宮西達也義央　作
ひかりのくに

ぐうたらな王さまが、「グリドングリドン」と唱えると、何にでも変わる魔法のドングリを手に入れました。好き放題したあげく、猫に変身するのですが…。